

同窓会特別奨学金の基準詳細について

- (1) 前年度の成績評価においてGPAの値が3.00以上であること。
- (2) 前年度の修得単位数が31単位以上であること。
原則、3年次の修得単位数は29単位以上であること。
※ただし、29単位未満であっても学科が強く推薦する者はこの限りではない。
- (3) その他、学科ごとに定める基準を満たすこと。

文学部	国語国文学科	前年度のGPAが最上位であること。 GPA最上位者が複数名あった場合は、国語国文学科の専門科目の平均点が高い者とする。
	フランス語 フランス文学科	前年度のGPAが最上位であること。ただし、必修科目に不合格がないこと。 GPA最上位者が複数名あった場合は、フランス語フランス文学科の専門科目のGPA、共通試験、TCFの結果等を勘案し総合的に判断する。
	英語英文学科	前年度のGPAが最上位であること。 GPA最上位者が複数名あった場合は、英語英文学科の専門科目のGPAが高い者とする。 英語英文学科の専門科目のGPAが同率だった場合は、英語科目のGPAが高い者とする。

人間総合学部	児童文化学科	前年度のGPAが最上位であること。 GPA最上位者が複数名あった場合は、必修科目のGPAが高い者とする。
	発達心理学科	前年度のGPAが最上位であること。 GPA最上位者が複数名あった場合は、発達心理学科の専門科目のGPAが高い者とする。 発達心理学科の専門科目のGPAが同率だった場合は、発達心理学科の専門科目の平均点が高い者とする。
	初等教育学科	前年度のGPAが最上位であること。 GPA最上位者が複数名あった場合は、必修科目のGPAが高い者とする。